

随意契約結果書

物品等の名称 及び数量	球磨川水害人吉系テレメータ設備緊急復旧
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 総務部長 永 森 栄 次 郎 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-7 福岡第二合同庁舎7階
契約締結日	令和 2年 7月16日
契約の相手方の 氏名及び住所	日本無線株式会社 東京都三鷹市牟礼6丁目21番11号
契約金額 (消費税及び地 方消費税含む)	¥10,516,000-
予定価格 (消費税及び地 方消費税含む)	¥10,516,000-
随意契約による こととした理由	別紙のとおり
備 考	

随意契約理由書

1. 件名：球磨川水害人吉系テレメータ設備緊急復旧
2. 履行場所：熊本県八代市萩原町1丁目708-2 八代河川国道事務所外
3. 随意契約の相手方： 名称 日本無線株式会社 九州支社
住所 福岡市博多区網場町4-1
電話 092-262-2121
4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該工事の目的

本件は、令和2年7月3日発生の豪雨により人吉出張所が浸水し、出張所配下のテレメータが観測不能となったため、系統変更して仮復旧を行うものである。

2) 当該業務の内容

テレメータ設備の系統変更	1式
危機管理型水位計	5基

3) 随意契約に付する理由

本件は、豪雨災害により観測不能となったテレメータを復旧させるために緊急に実施することが不可欠である。

日本無線株式会社は、異常事態に緊急に対応を行う目的で緊急対応に必要な組織及び建設機械並びに資材、労力の確保及び動員に関する「災害時における九州地方整備局管内の災害応急対策業務に関する協定」を締結している（一社）建設電気技術協会九州支部の会員であり、本件の履行にあたって知識、経験、技術力を十分有しているものと判断できる。

また、本件に対する協力可能業者は日本無線株式会社のみであった。

このため本件は、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令102条の4第3号により日本無線株式会社と随意契約を締結するものである。

(随意契約理由書作成者)
企画部 情報通信技術課長